
平成28年度赤十字血液シンポジウム(広島会場)のご案内

平素より日本赤十字社の血液事業にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今般、中四国ブロック血液センターでは「医療現場の最前線」をテーマに平成28年度赤十字血液シンポジウム(広島会場)を開催いたします。

ご多忙中恐縮ではございますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

開催日時、演題等につきましては、別紙をご参照ください。

◎参加費は無料です。

◎本シンポジウムは次の制度の単位となります。

- ・日本医師会生涯教育制度
- ・日本輸血・細胞治療学会等が指定する認定制度
- ・日本自己血輸血学会が指定する認定制度
- ・日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度
- ・日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修制度

平成28年度赤十字血液シンポジウム

【 広島会場 】

参加費無料

日時 平成28年7月30日(土) 13:30~16:30

会場 広島県医師会館 (広島市東区二葉の里3-2-3)

テーマ 医療現場の最前線

内容 【第一部】 C型肝炎の最前線

座長：山本 昌弘 (広島県赤十字血液センター 所長)

臨床現場における抗HCV療法の変遷～DAA治療によりどのように変わったか～

川上 由育 (広島大学病院 総合医療研究推進センター 副センター長)

日赤からの情報提供—個別NAT導入効果—

大熊 重則 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター 品質部長)

【第二部】 造血幹細胞移植の最前線

座長：椿 和央 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター 所長)

造血幹細胞移植の多様化—個々に応じた移植をめざして—

岩戸 康治 (広島赤十字・原爆病院 輸血部長)

【第三部】 在宅輸血の最前線

座長：前迫 直久 (島根県赤十字血液センター 所長)

在宅輸血における現状と課題 —「在宅輸血ガイドライン素案(手引書)」を作成して—

黒田 優 (山形県赤十字血液センター 学術係長)

主催：日本赤十字社中四国ブロック血液センター

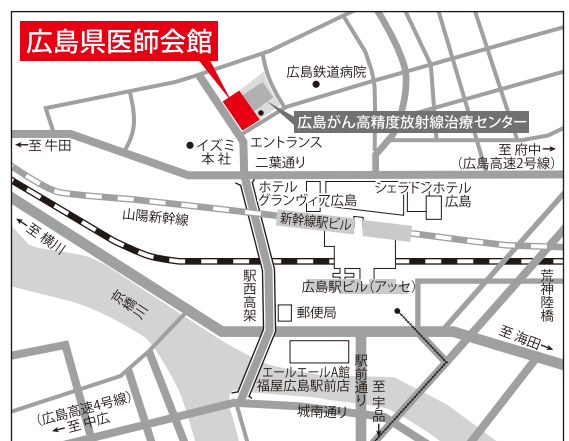
共催：広島県 広島県病院薬剤師会 広島県赤十字血液センター

後援：日本医師会 日本薬剤師会 日本病院薬剤師会 日本看護協会

日本臨床検査技師会 日本輸血・細胞治療学会 広島県医師会

広島県薬剤師会 広島県看護協会

広島県臨床検査技師会



● JR広島駅から徒歩5分



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

【問い合わせ先】

日本赤十字社 中四国ブロック血液センター
学術情報課 TEL 082-241-1619

平成28年度赤十字血液シンポジウム

(広島会場)

参加申込書

日時：平成28年7月30日(土) 13:30~16:30

会場：広島県医師会館

(広島市東区二葉の里 3-2-3)

施設名： _____ TEL： _____

お名前	職種

➤ 082-241-1521 まで、ファックスにてお申し込みください。
(7月28日まで)